

第 19 回コンクリート甲子園 注意事項

第 19 回コンクリート甲子園実行委員会

1 申込みについて

(1) 7月31日(金)締め切り厳守

- ① 入力の確認出来ましたら事務局より確認 mail を送ります。
- ② 申し込み後 3 営業日以上過ぎても確認 mail が届かない場合は事務局までご連絡ください。
- ③ 申し込み後の出場辞退は供試体受け入れ期間までに事務局へ連絡してください。
- ④ 締め切りを過ぎた場合いかなる場合も認めない。

2 競技について

(1) 強度部門

- ① 別紙 1 配合設計等記入用紙 目標圧縮強度欄に記載された値に対して審査する。
- ② 目標圧縮強度は 25.0 ~ 29.0 N/mm² の範囲において小数第 1 位までで設定する。
- ③ 予選 2 本、本選 3 本の平均圧縮強度の値に近い順に上位とする。
- ④ 個々の圧縮強度は N/mm² の単位で小数第 2 位を四捨五入して小数第 1 位とする。
- ⑤ 平均圧縮強度は④の値の平均とし、小数第 2 位を四捨五入して小数第 1 位とする。
- ⑥ 目標圧縮強度との差が同じ場合は、平均圧縮強度が目標圧縮強度以上の方を上位とする。
- ⑦ ⑥も同じ場合は、少数第 2 位以下の値を用いて順位を決定する。
- ⑧ 供試体の計測は、直径 1/10mm、高さ 1mm、質量 1g 単位で行う。
(直径の計測は供試体高さの中央で直交する 2 箇所を平均)
- ⑨ 到着期限を 1 日経過する毎に平均圧縮強度から 1N/mm² 加減した値を順位決定に用いる。

(2) プレゼンテーション部門

- ① 本選では Windows 版 Microsoft PowerPoint を使用する。
- ② スライドサイズは 16 : 9 を推奨する。

(3) デザイン部門

- ① 水中に溶け出さない塗料を使用して下さい。
- ② 3 体が連続したデザインとする場合には、供試体は横並びとする。
- ③ 供試体への突起物等の取り付けは行わない。
- ④ 作画は出場者が必ず行う。

(4) 環境に配慮した材料について

- ① 出場者の幅広い捉え方で、考え方、取組方法を重要とします。
- ② 配合設計記入書に記載欄を設けています。(本選・予選ともに必ず記載する。)
- ③ プレゼンテーションでも審査対象とします。

3 供試体について

- ① 上部端面は、研磨時に支障が出ないように、こて等で平坦に均すこと。
- ② 供試体端面の研磨は中央技術研究所で行う(両端面)。
- ③ 供試体高さは、200±10mm の範囲で研磨するため、満足する高さの供試体を作製すること。
- ④ 供試体側面の半面には必ず学校名・学科名を消えないように明記する。
また、記載の際は上下を確認すること。
- ⑤ 受け入れ後の供試体は中央技術研究所で水中養生(20℃±2℃)を行います。

4 供試体持ち込み・郵送について

- ① 供試体を送付する際は、段ボール箱又は発泡スチロール箱を使用してください。
- ② 供試体は湿布などで覆い湿潤状態としてください。
- ③ 郵送は緩衝材等を利用し、また、ビニール等で密封して保護してください。
- ④ 段ボール箱等が濡れて破損しないようにしてください。